

第 704 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

B S Nテレビ 「燕三条？三条燕？プライド合戦 2024」

<放送日時>令和6年12月31日（火）13:30～14:24 放送

令和7年1月30日

BSN新潟放送

第 704 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 7 年 1 月 30 日（木）午前 11：00～

2. 開催場所 6 F 会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者（敬称略・順不同）

委員長	馬場省吾	委員	渡邊信子
委員	佐野哲郎	委員	馬場幸夫
委員	三井田由香	委員	高橋信
委員	石坂智恵美		

○審議番組事前レポート提出者

副委員長	佐藤元	委員	大橋未来子
------	-----	----	-------

○放送事業者側出席者

社長	島田好久	常務取締役	五十嵐幹史
編成局長	島田讓	報道制作局次長	吉井秀之

<説明員> 報道制作局テレビ制作部ディレクター 町屋龍平

事務局 金山英功（編成局テレビ編成部部長）

4. 議題

1 報告事項 令和 7 年 2・3 月の番組について（各担当）

2 審議事項 テレビ番組

「燕三条？三条燕？プライド合戦 2024」

（放送日時：令和 6 年 12 月 31 日（火）13:30～14:24 放送）

5. 議事の概要

島田社長のあいさつに続き、各担当からの 2・3 月度番組報告に続いて、テレビ番組「燕三条？三条燕？プライド合戦 2024」（令和 6 年 12 月 31 日放送）についての審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

- 燕市・三条市は仲が良いイメージはないが、番組ではお互いを尊敬している関係性が見えて気持ちよかった。
- チャンカワイ、原千晶両氏のレポートが新鮮だった。チャンカワイさんは臨機応変な対応が素晴らしい。原さんは明るく、はきはきとされていて好感が持てた。
- 番組内でタレント名の表記が無かった。
- 若手社長は出ていても一般市民が全く出ていない。市民の声を聞きたい。
- ローカル番組とはいえ、燕市・三条市の場所を表す地図スーパーが欲しかった。
- 大晦日に絡めたであろう「紅白肉合戦」。笑わせてもらった。
- タイトルにある合戦の構図がよくわからない。敢えてそうしたのか。Xで投票した結果はどこかで公表したのか？
- 対決よりも、それぞれの取材先での新しい発見に惹きこまれた。
- 番組内では、普段見ない燕・三条エリアのCMが流れており、見どころがあった。
- 取材先が毎度おなじみの企業やお店ではなく、ちょっと外した感じがよかった。

～新潟放送 報道制作局テレビ制作部 町屋龍平より～

この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今回の特番は、三条市と燕市の若手経営者の方々から地元の魅力をアピールしたいと要望があり企画が立ち上がりました。かつては、駅やインターチェンジの命名で揉めたり市町村合併が頓挫したり、確執がたびたび話題になる両市でしたが、現在は若者を中心に認識が変わってきているようです。私も打ち合わせで地元の方と接するなか、両市に抱いていた「仲が悪い」というイメージが払拭されました。制作の際は、対立構造で番組を盛り上げつつ両市が「良きパートナー」であることが伝わるよう注意しました。結果的に、タイトルに「VS」とあるのに勝敗が曖昧になってしまいましたが、両市の「プライド」はしっかりと表現できたと思います。皆様からいただいた貴重な意見を基に、今後も地域の魅力を深掘りする番組作りに励んでまいります。

【文責：番組審議会事務局】